



校長室だより

第 2 3 号

令和3年9月21日(火)

大崎市立沼部小学校

校長 吉田 浩之

全校遠足（出発編）

9月17日（金）全校遠足を実施しました。台風14号の影響もあり、予報が安定せず、実施か、延期すべきか迷いましたが、前日の天気予報で、雨は夜になってから降るだろうということで、前日に実施を決定しました。

出発式での私の話です。

待ちに待った全校遠足です。2・3日前の天気予報では、雨マークがあり、心配しましたが、学校に戻ってくるまで雨が降ることはなさそうです。

往復で13から14kmほど歩きます。私のおうちから学校までそのくらいの距離です。かなり歩くなあと思っています。中には、歩くのが嫌だと思っているお友達もいるかもしれません。この加護坊山遠足は、70年以上も続いている沼部小学校伝統の行事です。この伝統ある行事に参加できることを誇りに思ってください。

この遠足の目標をお話しします。

- 沼部小学校の学区にある加護坊山と、その道中の自然に興味をもって、秋のはじめの自然に親しもう。
- 集団行動を通して、ルールやマナーをしっかりと身に付けよう。
- たくさん歩いて、体力増進を目指そう。
- たて割り活動を通して、みんなで協力すること、進んで活動すること、思いやりの気持ちをもつことの大切さを知ろう です。

朝会などでお話をしていますが、この遠足を通して、「あきらめず前を向いて進む」「最後までやり切る」ことにも取り組んでください。加護坊山でのお弁当はきっとおいしいし、学校に帰ってきたとき、最後までやり切ることができて、うれしいという思いを強くするはずですよ。

先日、遠足に向けてたて割り班ごとに話し合いをしましたね。楽しい活動になるはずですよ。5年生、6年生の皆さんぬまっこのリーダーとしての活躍を期待しています。1年生の皆さんは初めての経験です。頑張ってください。校長先生も年をとって、弱音をはいてしまうかもしれません。でもあきらめずに最後まで頑張ってください。ぬまっこのみんなとなら、できそうな気がしています。

協力し合って楽しい遠足にしましょう。

各班の班長から班のめあての発表がありました。発表の中に「あきらめないで最後まで」、「協力し合って」などの言葉を多く聞くことができ、とてもうれしく思いました。6年生の鎌田直樹さん、加藤快人さんの掛け声に合わせて、拳を突き上げ、加護坊山へ出発しました。



ミヤテレで放送されたのをご覧になった方も多くいたと思います。まだご覧になっていない方は、「沼部小 ミヤテレ」で検索すると、ニュース映像を見ることができますので、ご覧になってください。(https://www/mmt-tv.co.jp/nnn/sp/news1056r50jyd5iw6los0xhtml)

次号では写真を中心に遠足の様子をお知らせしようと思っています。

ところで、今日は中秋の名月です。8年ぶりの満月の名月だそうです。月の右側に木星、さらに右側に土星も見られますよ。天気も良さそうなので、お月見はいかがでしょう？